

第2号様式(第2関係)

第 号
令和〇年〇月〇日

宮城県教育委員会教育長 殿

住 所 栗原市築館高田二丁目〇番地〇号
氏 名 栗原 太郎
※「協議書」と同一の事業者住所・氏名を記入

埋蔵文化財発掘の届出について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法第93条第1項の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり届け出ます。

記

- 1 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
- 2 土木工事等をしようとする土地の面積
- 3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名及び住所(法人その他の団体の場合は、その名称、代表者の氏名及び所在地)
- 4 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、名称、員数、現状及び時代
- 5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概略
- 6 当該土木工事等の主体となる者(当該土木工事等が請負契約等によりなされる場合は、契約の両当事者)の氏名及び住所(法人その他の団体の場合は、その名称、代表者の氏名及び所在地)
- 7 当該土木工事等の施行担当責任者の氏名及び住所
- 8 当該土木工事等の着手の予定時期
- 9 当該土木工事等の終了の予定時期
- 10 その他参考となるべき事項

【添付書類】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

※「協議書」に添付した図面と同じものをA4判に縮小して添付してください

※届出書類及び添付書類ともに2部提出してください

第2号様式別記

別記

1 所在地	栗原市〇〇(地番まで記入)		
2 面積	敷地全体面積ではなく、施工する部分の面積を記入		
3 土地所有者	氏名等：所有者が複数の場合は、地番と所有者を対応できるように記入してください		
	住所：		
4 遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡 その他の遺跡 ()		
遺跡の名称		員数	
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他 ()		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他 ()		
5 工事の目的	道路 鉄道 空港 港湾 河川 ダム 学校 共同住宅 個人住宅 工場 店舗 住宅兼工場店舗 その他の建物(倉庫・ブロック塀等) 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・電気・水道等 農業基盤整備 土砂採集 その他農業(草地造成・家畜舎建築等) その他開発(U字溝等 上記の分類に含まれないもの) 遺跡整備		
工事の概要	工事の内容・面積・掘削の深さ 等		
6 工事の主体	氏名： 1枚目記入の届出者と同一		
	住所		
7 施行責任者	氏名： 工事の主体者(届出者)または建設施工会社		
	住所：		
8 着手予定時期	〇年 〇月 〇日 下記(※)参照	9 終了予定時期	〇年 〇月 〇日
10 参考事項			

〔注意事項〕 遺跡の種類、遺跡の現状、遺跡の時代及び工事の目的欄は、該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は () 内に記入

- ※ 発掘の届出は事業着手の60日前までに提出することとなっています。着手予定時期は余裕をもった日付で記入をお願いします。発掘調査または工事立会の実施日程については、回答到着後、あらためて市教育委員会文化財保護課と調整願います。
- ※ 協議書の回答で「確認調査」が必要とされた場合にはあわせて「発掘調査の承諾について」を提出してください。